Pioneer

# TS-C1740

INPUT 180W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー　17 cmコアキシャル2ウェイ

# TS-C1640

INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー　16 cmコアキシャル2ウェイ

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

・ 本スピーカー取付後、取外した車両部品を逆の手順で取付けてください。
※ この取扱説明書は、令和6年4月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があり、その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。
※ 本取付例は、運転席側を元にして説明しています。助手席側は、運転席側を参考にしてください。
※ ドアや後席側面などは、雨水が回りこむことがあるため、必ず付属のパッキンを取扱説明書にしたがって取付けてください。ウーファー部は耐水仕様となっておりますが、車種によっては、別途防水対策が必要な場合があります。特に、純正の防水カバーを外す必要があるときなどは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
※ ネットワークは防水仕様になっていませんので水のかからない場所に設置してください。
※ 本製品の付属のネットワークを使用せず、当社メインユニット内蔵のデジタルネットワークや、その他のネットワークを使用して接続する場合、接続および操作方法を誤ると本製品が破損することがあります。ご注意ください。
※ スピーカーを取付ける際、適合上は取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は、別途内張り（グリル部の裏側など）の加工を行ってください。
※ 車種によっては商品の取付後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
※ 端子が車両に当たらない方向で取付けてください。
※ ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

Hi-Res AUDIO　当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

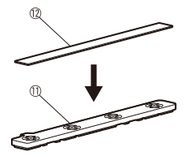
## カロッツェリアバッジ

### ●カロッツェリアバッジの貼付け

**⚠警告**
- エアバッグの動作を妨げる場所には取付けしないでください。
エアバッグが誤作動し死亡事故の原因となります。
- 乳幼児の手の届かないところに貼付けてください。
誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

両面テープ⑫の片面の離型紙を剥がし、カロッツェリアバッジ⑪の裏面に貼付けてください。

バッジに貼りつけた両面テープ⑫のもう片面の離型紙を剥がし、任意の箇所へ貼付けてください。

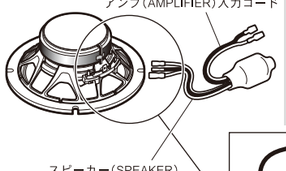



・ 貼る前に、貼る面のほこり、油分、水分などをよく拭きとってください。
・ 両面テープは、剥がすことを考慮してご使用ください。被着体を傷めたり、汚染する危険があります。
・ 被着体の素材、形状により貼付けにくい場合がございますので、ご確認のうえ、平らな面に貼付けてください。

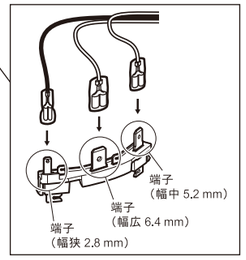
## 接続方法

**⚠注意**　接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

### TS-C1740

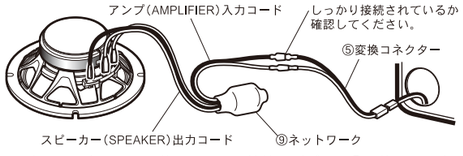



**⚠注意**
コネクターを引き抜く際はコネクター部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っぱるとコードが断線する恐れがあります。



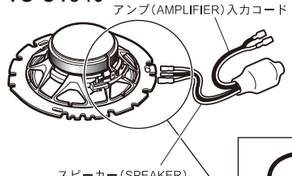

スピーカー端子にコネクターをしっかりと差し込みます。スピーカーを破損する恐れがありますので、接続の際は接続箇所を十分に確かめてから接続してください。

ネットワーク⑨のアンプ（AMPLIFIER）入力コードに変換コネクター⑤を接続し車両側ハーネスに接続します。

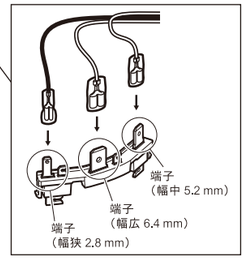



※車両のコネクター形状によっては接続アダプター⑥を使用します。

### TS-C1640

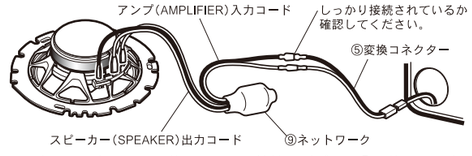



**⚠注意**
コネクターを引き抜く際はコネクター部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っぱるとコードが断線する恐れがあります。




スピーカー端子にコネクターをしっかりと差し込みます。スピーカーを破損する恐れがありますので、接続の際は接続箇所を十分に確かめてから接続してください。

ネットワーク⑨のアンプ（AMPLIFIER）入力コードに変換コネクター⑤を接続し車両側ハーネスに接続します。




※車両のコネクター形状によっては接続アダプター⑥を使用します。

## 付属品　［ウーファー、インラインネットワーク用］

### TS-C1740

| | | |
|---|---|---|
| ① | φ4 mm×18 mm | ×8 |
| ② | φ5 mm×18 mm | ×8 |
| ③ | φ12 mm×φ5.5 mm | ×8 |
| ④ | 防振パッキン（太） | ×1 |
| ⑤ | 変換コネクター（⊕黒線白ストライプ、⊖黒線） | ×2 |
| ⑥ | 接続アダプター | ×2 |
| ⑦ | クッション（接続アダプター用） | ×2 |
| ⑧ | ジャンパーコネクター | ×2 |
| ⑨ | ネットワーク | ×2 |
| ⑩ | ロックタイ | ×4 |
| ⑪ | カロッツェリアバッジ | ×2 |
| ⑫ | 両面テープ | ×2 |
| ⑬ | M5 mm×25 mm | ×2 |
| ⑭ | ナット | ×2 |

### TS-C1640

| | | |
|---|---|---|
| ① | φ4 mm×16 mm | ×8 |
| ② | φ5 mm×25 mm | ×8 |
| ③ | φ12 mm×φ4.5 mm | ×8 |
| ④ | φ13 mm×φ6 mm | ×12 |
| ⑤ | 変換コネクター（⊕黒線白ストライプ、⊖黒線） | ×2 |
| ⑥ | 接続アダプター | ×2 |
| ⑦ | クッション（接続アダプター用） | ×2 |
| ⑧ | 防振パッキン | ×1 |
| ⑨ | ネットワーク | ×2 |
| ⑩ | ロックタイ | ×4 |
| ⑪ | カロッツェリアバッジ | ×2 |
| ⑫ | 両面テープ | ×2 |
| ⑬ | スピードナット | ×6 |

## ウーファー部（取付手順）

### TS-C1740

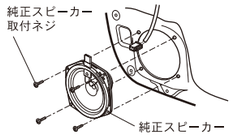
#### ●取付前の準備

スピーカーの裏面に防振パッキン④を貼付けます。

#### ●ウーファー取付手順

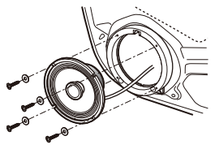
1. 内張りの取外し

2. 純正スピーカーの取外し




・ 純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。

3. スピーカーの取付け



・ 付属のコードを使用し、車両とスピーカーを接続します。
※詳細は接続方法を参照してください。

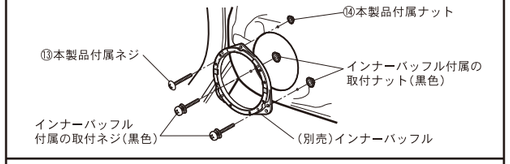
・ 付属ネジおよびワッシャーまたは、純正スピーカー取付ネジを使用し、スピーカーを車両に取付けます。
※車種によっては、別売の取付キットが必要になります。

**⚠注意**　端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

4. 内張りを元通りに取付けます。
取付方法は、取外しと逆の手順で行います。

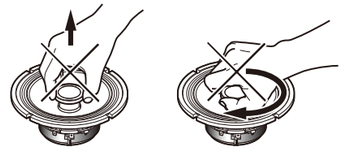
5. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

UD-K625またはUD-K525使用の際は、本製品に付属のネジ、ナットをご使用ください。




#### ●破損防止のためのご注意とお願い

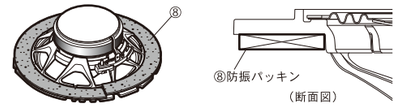
本スピーカーを取り扱う際、トゥイーター部を持ったり回転させたりしないでください。破損する恐れがあります。



### TS-C1640

#### ●取付前の準備

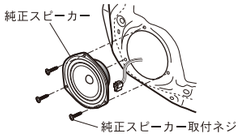
スピーカーの裏面に防振パッキン⑧を貼付けます。




#### ●ウーファー取付手順

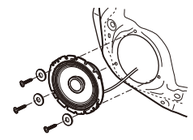
1. 内張りの取外し

2. 純正スピーカーの取外し




・ 純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。

3. スピーカーの取付け



・ 付属のコードを使用し、車両とスピーカーを接続します。
※詳細は接続方法を参照してください。

・ 付属ネジおよびワッシャーまたは、純正スピーカー取付ネジを使用し、スピーカーを車両に取付けます。
※車種によっては付属のスピードナット⑬を使用しての取付けが可能です。
※車種によっては、別売の取付キットが必要になります。

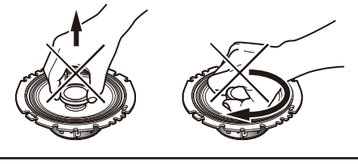
**⚠注意**
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。
接触すると火災や故障の原因となります。

4. 内張りを元通りに取付けます。
取付方法は、取外しと逆の手順で行います。

5. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

#### ●破損防止のためのご注意とお願い

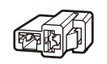
本スピーカーを取り扱う際、トゥイーター部を持ったり回転させたりしないでください。破損する恐れがあります。



## ウーファー部（コネクター接続）

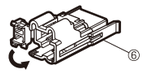
### TS-C1740 / TS-C1640

［車両コネクター形状一覧］

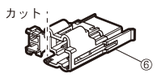
| A | B | C | D |
|---|---|---|---|
|  | | |  |
| 主に<br>ホンダ車 | 主に<br>トヨタ/三菱車 | 主に<br>日産車 | 主に<br>スズキ/ダイハツ車 |

［車両コネクター形状がAの場合］
変換コネクター⑤と車両コネクターを接続してください。

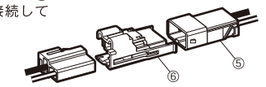
［車両コネクター形状がBの場合］
接続アダプター⑥のツメをはめてください。



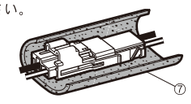

［車両コネクター形状がC、Dの場合］
接続アダプター⑥のツメを切取ってください。




変換コネクター⑤に接続アダプター⑥をはめて、車両コネクターと接続してください。



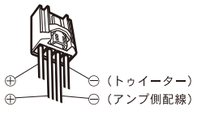

クッション⑦を、接続部に巻いてください。




［三菱車で車両コネクター形状がDの場合］
接続（変換コネクター⑤、接続アダプター⑥使用）時、本商品のみ極性が逆になりますので、必要に応じて配線加工を行ってください。

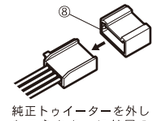
［車両コネクター形状がA～D以外の場合］
極性に注意して配線加工を行ってください。

〈マツダ車の例〉
車両コネクターが4P端子の場合は、アンプからの配線（内側の2本）を使用して配線加工を行ってください。




#### ジャンパーコネクター使用方法（TS-C1740のみ付属）

・純正トゥイーターの配線について
純正トゥイーターを外すとドアスピーカー部に信号が流れなくなる車種があります。その場合は、純正トゥイーター用コネクターをバイパスさせる配線加工が必要となります。
車種によっては、ジャンパーコネクター⑧を使用することで純正トゥイーター用コネクターをバイパスできる場合があります。

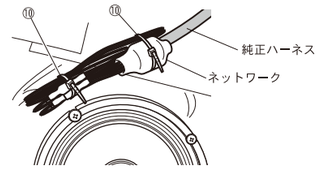



純正トゥイーターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑧を接続してください。

## ネットワーク部

・ネットワークの固定方法および配線処理方法

ネットワークやコードの余長はロックタイ⑩で車両の純正ハーネスなどに固定してください。その際、ドアガラスなど、車の可動部分に接触しない場所に設置してください。ネットワークは防水仕様になっておりませんので水のかからない場所に設置してください。



# 純正トゥイーター取外し手順

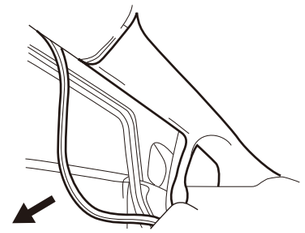
トヨタ プリウス（H21/5～H27/12）／プリウス PHV（H24/1～H29/2）／プリウスα（H23/5～R3/3）　　令和6年4月現在

**⚠警告**　「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

強制　本製品を取付ける際に純正ダッシュスピーカーを外すと、フロントドアスピーカー部には信号が流れません。
従って、純正ダッシュスピーカーを使用しない場合には、純正ダッシュスピーカー用配線の 4P コネクター部に付属のジャンパーコネクターを接続する必要があります。その際は、エアバッグが装着されている A ピラートリム部分の取外し、取付けが必要になります。
A ピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、A ピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

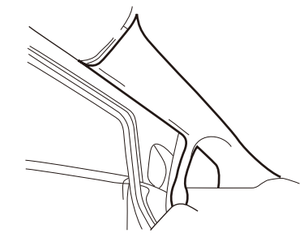
取外し手順（図は助手席側の説明です。運転席側は対称になります。）

■ウェザーストリップを外します。



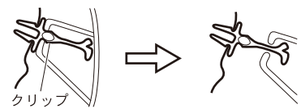
**⚠注意**　作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。

■A ピラートリムを外します。
トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。

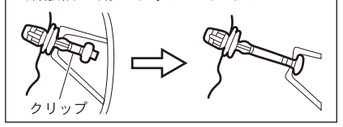


※車種により装着されている飛散防止用クリップが異なります。

・飛散防止用クリップ A タイプ



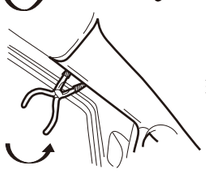

・飛散防止用クリップ B タイプ




**⚠注意**
作業時は内蔵されているエアバッグを傷つけないようご注意ください。また、工具類を使用して取外しを行う場合は、先端が鋭利なものは使用しないでください。

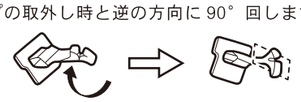
○飛散防止用クリップの取外し（取付け）方法

・A タイプの場合
＜取外し＞
保護テープを巻いたラジオペンチを使用してクリップを 90° 回し、トリムの角穴から抜きます。



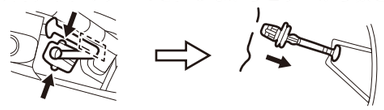
※クリップは車両側に残ります。

＜取付け＞
クリップを元に戻す場合は取外しと逆の手順で、トリムの角穴にクリップの先端部を通し、保護テープを巻いたラジオペンチを使用して、クリップの取外し時と逆の方向に 90° 回します。



クリップの回転が不十分な場合はトリム装着時にトリムの浮きが発生するため、確実に回転させてください。

・B タイプの場合
＜取外し＞
クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



※クリップはトリム側にぶら下がる形になります。

＜取付け＞
トリムを元に戻す場合は、飛散防止用クリップをトリムにはめ込んでからピラーに勘合させます。クリップはトリムの凸部に乗り上げないようにして取付けてください。

**⚠注意**　飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。

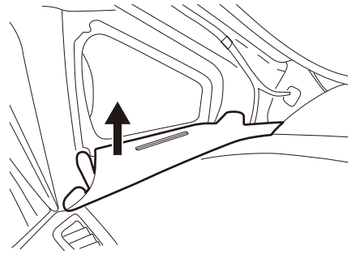
**⚠注意**　作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

強制　飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

飛散防止用クリップ取外し後、トリム根元のフックを外し、A ピラーからトリムを取外します。

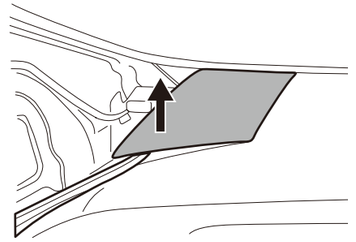
■インパネサイド・ガーニッシュを外します。

ガーニッシュを上方に外します。



■トゥイーターグリルを外します。

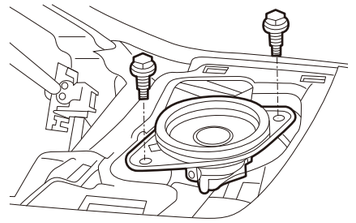
グリルの手前側から上方にこじってツメを外し、前方側のフックを外します。



■純正トゥイーターを外します。

取付ネジ 2 本を外し、コネクターを取外します。

※取付ネジやスピードナットを落とさないようご注意ください。



強制　パーツ（クリップなど）の破損、紛失時は新品に交換してください。

carrozzeria

© パイオニア株式会社　2024

パイオニア株式会社　〒113－0021　東京都文京区本駒込2-28-8　文京グリーンコート　〈TRA2328-A/VI〉